

【全国学力調査の結果から】



教育長
小花 高子

今年7月28日に、文部科学省は、小学校6年生と中学校3年生を対象にした今年度の全国学力調査の結果を発表しました。新聞でも、様々な角度から報道されましたので、目にされた皆様も多かったことと思います。この調査の葛飾区の結果は次のとおりです。

令和4年度全国学力調査 平均正答率

	教科	葛飾区(公立)	全国(公立)	東京都(公立)	全国との差	教科平均
小学校	国語	67.0%	65.6%	69.0%	1.4	1.1
	算数	64.0%	63.2%	67.0%	0.8	
中学校	国語	68.0%	69.0%	70.0%	-1.0	-1.7
	数学	49.0%	51.4%	54.0%	-2.4	

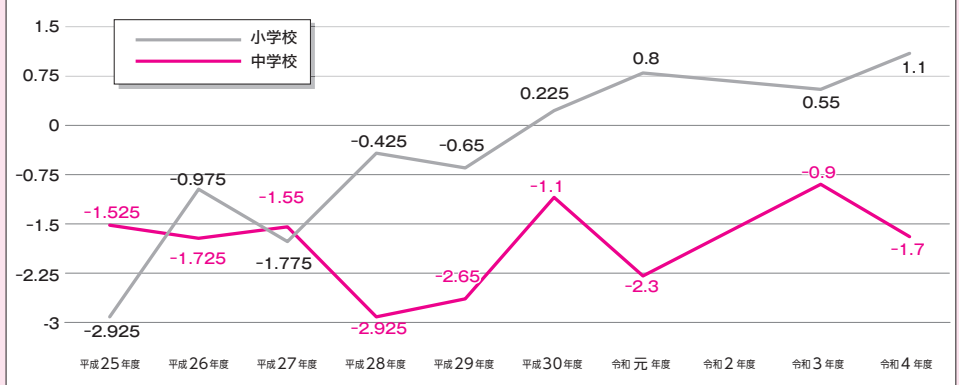
葛飾区の小学校の国語と算数の平均正答率と全国との差の平均は、国を1ポイント上回り、これまでの最高値となりました。

また、都道府県別の平均正答率との比較では、国語は7位、算数は9位の自治体と同等でした。中学校では、国語は前年よりも、全国との差を縮めることができましたが、数学は課題が残りました。全国学力調査の結果を10年間でみると、下段のグラフになります。

小学校は、この10年で学力を確実に伸ばしており、中学校も、今後、伸びが期待できるものと考えています。これは、小学生、中学生が、主体的に学びを積み重ねてきた結果であるとともに、各学校における授業改善への努力や、保護者の皆様、地域の皆様のご協力が実を結んできているものと、心から感謝を申し上げます。

もちろん、人の力は、学力調査だけで測れるものではありませんが、一人一人が確かな学力の獲得に向けて努力を重ねていくことには、大きな価値があると考えています。葛飾区教育委員会では、これからも教育環境を向上させ、子どもたちが自信をもって自分の人生を切り開いていける力を身に付けられるよう取り組んでまいります。

全国学力調査における葛飾区と全国の平均正答率の差(国語、算数・数学平均)



*令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で未実施

なお、議会の同意をいただき、令和4年10月5日付で教育長に再任されました。任期は3年間です。葛飾区の教育の充実に向けて引き続き全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

教育委員会の動き(令和4年5月~9月)

教育委員会の会議を10回開催しました。

提出議案19件(うち可決された議案19件)

報告事項35件

主な可決議案

- 葛飾区立宝木塚小学校改築基本構想・基本計画について
- 令和4年度葛飾区一般会計補正予算(第1号・教育費)に関する意見聴取
- 令和5年度使用義務教育諸学校用教科用図書採択について
- 葛飾区文化財保護審議会への諮問について
- 教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況の点検及び評価
- 今後の水泳指導の実施方法に関する方針」の実施計画の改定について

主な報告事項

- 令和3年度葛飾区立小・中学校卒業生の進路状況について
- 学校施設を活用した放課後子ども支援事業の進捗状況について
- 明治安田生命保険相互会社との連携協定の締結について
- 葛飾区教育振興基本計画策定に係る意識調査の実施について
- 区立幼稚園の運営について
- 令和4年度全国学力・学習状況調査の実施結果について
- 学校給食費の完全無償化について

◎詳しくは葛飾区ホームページ

<http://www.city.katsushika.lg.jp>

をご覧ください。(会議録もご覧いただけます。)

教育総務課 ☎(5654)8449



「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様に読んで頂きたいです。

この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。

編集

葛飾区教育委員会事務局
教育総務課 ☎(5654)8449